

機能計画

センターの施設機能提案

- 来訪者の受け入れサービス機能**
 - ・観光客を受け入れるための基本機能の整備
 - ・東紀州地域に関する体験工房(農林水文化の紹介、体験)
 - ・休憩・やすらぎ・楽しさ・交流等サービス
 - ・軽食やある程度の物品購入ができる
- 情報提供**
 - ・古道情報サービス(東紀州地域の総合案内)
 - ・東紀州地域の物産・食文化・観光・宿泊等の紹介
- 情報発信**
 - ・古道地域センターとの様々な管理、保全、情報ネットワーク
 - ・古道(伊勢路)への集客企画P.R
 - ・世界遺産としての紹介、P.R(三県・世界)
- 交流**
 - ・ふれる、つくる、参加といった体験型センター
 - ・東紀州地域の住民等との様々な交流
 - ・施設の周辺を利用した交流(多目的広場、休憩、遊び場、W.C、伝統家屋の移築等)
- 学術研究研究機関**
 - ・世界遺産の保全と活用の学術機関
 - ・熊野学(自然系、歴史系)の事務局の設置
- 展示**
 - ・テーマは「道」「旅」「自然」「信仰」等
 - ・参加型で作っていく
 - ・熊野古道をよりよく知ってもらうための示唆を与える施設
 - ・現地では判りにくいものを補完する機能(歴史・全体の俯瞰・考え方・など)
 - ・地域の産業や地域の暮らしも紹介
 - ・映像施設
 - ・体験型スペースと観察型スペース
- 講座**
 - ・講座開設/資料提供
- 収蔵品**
 - ・古典、文学、日記、俳句等の古文書や熊野に関する書籍を広く収蔵
- 熊野古道にかかわる市民活動**
 - ・古道に関する市民活動拠点(語り部、古道管理等の団体の活動の場)
 - ・地域の人々の展示会や企画展等の開催
 - ・各機能による運営体制づくり
- 構造上の配慮点**
 - ・センターの管理・事務・運営(本部)
 - ・各機能スペースがフレキシブルに対応
 - ・全ての人に使いやすいユニバーサル空間

センターの3つの機能

情報発信機能

全ての来訪者・利用者をあたたかく迎え、安らぎ・知り・交流でき、古道や東紀州地域を紹介する総合窓口、管理、運営の本部機能を設定する。

研究・保存機能

世界遺産としての周知、古道の研究・学習・研修・展示を行い、古道全域の保全と活用を行う機能を設定する。

交流機能

古道に関する様々な活動団体の研修・会議・交流等の場としての機能、東紀州地域の生活文化等を体験できる機能を設定する。

下記の用途・内容を参考にして、各自提案を行うこと。
各機能の数値は参考数値とします。

情報発信機能 800㎡前後

用途	具体的内容	摘要
ロビースペース	ビジター(来訪者)が休憩、くつろげる場とし、交流、サービス機能をもたせる	
映像ホール	古道の歴史や四季の移りかわり等を紹介	100人程度 プロジェクタを使用
大会議スペース	研修、学習、講義、会議等に利用。また修学旅行等各団体にも対応する	最大100人程度
販売・飲食スペース	休憩・軽食・ドリンク等のサービスコーナー。また地域物産・古道グッズ等の紹介、販売コーナー	飲食 20名程度 販売は20~30㎡
古道情報サービススペース	コンピューターや写真パネル等古道やその地域に関する様々な情報を案内する	
管理事務所スペース	総合窓口案内・センター管理・防災・救護・宿直等	80~100㎡
広域行政スペース	東紀州地域の広域行政のための事務所スペース	10名程度
便所	W.C(男大3、小5 女大8、多目的男1、女1)	
共有スペース	通路・風除室・エントランス・倉庫等	

研究・保存機能 1200㎡前後

用途	具体的内容	摘要
展示スペース	古道関係・世界遺産関係・熊野学・地域産業・東紀州地域の暮らし(自然系、歴史系)(重要文化財への対応)	400~500㎡ (内重文対応100㎡)
収蔵庫	古道関係物収蔵を基本とし、東紀州地域の暮らしの道具等も収蔵する(自然系、歴史系)(重要文化財への対応)	400~500㎡ (内重文対応100㎡)
調査・研究スペース	学芸員等が調査研究に利用	
図書スペース	書庫及び閲覧に利用	2万冊以上
多目的スペース	情報処理、各種作業、会議等に利用	
便所	研究者用W.C(男大1、小2 女大3)	
共有スペース	入口・通路・倉庫等	

交流機能 400㎡前後

用途	具体的内容	摘要
市民活動・体験工房スペース	市民団体、NPO、NGO等が作業ミーティング等様々な活動に利用する木工、草木染、干物づくり等東紀州地域特有の体験活動	
便所	W.C(男大2、小4 女大6)	
共有スペース	入口・通路・倉庫等	

センター周辺機能

用途	具体的内容	摘要
駐車場スペース	乗用車・バス・タクシー・自転車等	安全性・環境配慮
憩いの森ゾーン	森づくり、多目的広場(朝市、野外体験教室、イベント等)、休憩スペース W.C(男大3、小6 女大8、多目的W.C男1、女1)	
地域振興ゾーン	地域振興施設として民間等主導にて将来計画予定	約2,000㎡の空きスペースのみ確保すること